

## 第 2 回総務常任委員会会議記録

開 閉 会 日 時	平成 26 年 6 月 16 日 (月曜) 午後 1 時 30 分 開会					
	休憩 13:40 - 13:55					
	午後 2 時 12 分 閉会					
会議場所	役場 3 階 第 1 委員会室					
出席委員 氏 名	委員長	藤森善一郎	委員	中野 武彦	議長	広瀬 重雄
	副委員長	青木 定之				
	委員	梅津 伸子				
	委員	西尾 一則				
欠席委員 氏 名						
説明等に 出席した 者の氏名						
事務局職員	事務局長	西科 純	次長	剣持和裕		

『会議に付した事件と会議結果など』

1 開 会

2 議 件

(1) 調査事項

ア 先進地事務調査の振り返りおよび委員会調査報告 (案) について・・・資料 1

3 その他

(1) 次回委員会の開催日程について

(2) その他

4 閉 会

2 議 件 (1) 調査事項

ア 先進地事務調査の振り返りおよび委員会調査報告 (案) について・・・資料 1

- ・ 事務局長から説明の後、質疑を行う。
- ・ 梅津委員：P13 のとおり、公共施設マネジメントの対象は、道路・橋りょうを含む全ての施設が該当するが、こうした概念を P14 で謳うかどうか。また、最後の 5 項目は全てに及ぶ内容であることから、表記をどうすべきか。
- ・ 事務局長：今回の総務常任委員会の調査視察は、地域集会施設等再整備計画が端を発しており、公共施設の中でもとりわけ町有建築物（コミュニティセンター、集会施設の今後のあり方をどう考えるかを念頭に行ったものである。北大も札幌市でも市有建築物のあり方への調査であり、総務常任委員会として道路・橋りょうに関して及ぶものではない。ただし、公共施設総合管理計画を策定し、運用していくうえでは公共施設マネジメントや本報告書の概念を取り入れるよう記載してはどうか。

- ・中野委員：今回の調査に関しては、当委員会がリードした内容であり、その責任もある。
- ・その方向性を示すうえでは大変充実した報告書となった。
- ・事務局長：最終版に向けた報告書の内容の整理を正副委員長に一任することで決定。

### 3 その他

#### (1) 次回委員会の開催日程について

- ・正副委員長に一任する。

#### (2) その他

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----

平成26年6月16日

総務常任委員会委員長 藤森 善一郎